

令和 7 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 20 日(火)18 時 30 分～20 時 00 分		
開催場所	今福まちづくりセンター	参加人数	4 人
出席議員	村武まゆみ、肥後孝俊、牛尾昭		
意見	【総務文教委員会】 ・ Wi-Fi 環境の整備に関する要望。今福地区では、防災の取り組みでスマート避難訓練を年間 4 回実施している。(オンライン訓練)会議室で間仕切りをすると、Wi-Fi が入らない。集会所が一時避難所だが…通信費のランニングコストを助成してほしい。今福地区内 9 カ所、避難所有り。スマホがあれば様々な情報が入手できる(高齢者でも使う) ・ ゴミの問題 収集場所が決まっているが、集落により家から遠い方がおられる。行政区が変わるが近い方に持っていくと、維持管理が絡む。ゆえに行政サイドから調査把握してシステムを構築してほしい。行政しか対応と対処ができない。 ・ 少子化による小中学校統廃合について 市内で、子どもの数が減るのは、結婚したくてもできない(収入が上がらず将来に希望が持てない)若者が増えたことと、希望する職場がないので地元に戻らない若者が増えたためだ。地域に人が残るまたは帰って来れる仕組みを構築しなければ、子どもが地域からいなくなるため、地域から学校はなくなる。		
	【福祉環境委員会】		

	【産業建設委員会】 ・国の施策は大規模農家や効率化を目指した集約を謳うが、農地を守り食糧を自給するには、小規模農家や兼業農家を残すことが重要。地域の実情に即した政策を。 ・今福は農福(農業と福祉)連携に力を入れている さつまいものつる切り機(50万円程度)を購入して課題解決助成金を申請しようとしたが、備品なのでダメだと断られた。今福は面積と人口が少ないので交付金が少ないからお金が少ない。農村 RMO をやっているが、国の補助の付きが悪い。地区サポーターは雇っていないので予算をその分あげてほしい。 ・課題解決事業が一般財源ならば問題ないが、地区サポーターは過疎債が入っている ふるさと納税は一般財源なので、課題解決に充てていただきたい 課題解決とは何が本来の問題か行政サイドは、より意識すべきだ。
--	---

令和 7 年 6 月 2 日 肥後 孝俊